

令和5年11月22日
石神井防災会

防災訓練の報告

練馬区区民防災課および石神井消防署の協力のもと、石神井防災会の主催で、10月29日（日）に防災訓練を実施しました。

今回の防災訓練の開催場所は、初めて石神井会のエリアから離れ、「関町南1-3」にある「若竹スポーツ広場」と「竹のこ児童遊園」を使って開催しました。

石神井会からは、58名（大人34名、お子様14名、福山建設10名）、元関一丁目町会からは、大人6名、合計64名と多くの方に参加していただき、無事防災訓練を終了することが出来ました。

【訓練概要】

1. 場 所： 「若竹スポーツ広場」及び「竹のこ児童遊園」
2. 日 時： 10月29日（日） 午前10時～12時
3. 訓練内容：① 防災講話、簡易トイレの使用方法和備蓄について（区民防災課）
② 消火器訓練、煙体験訓練、D級ポンプ及びスタンドパイプによる操作訓練及び放水訓練（石神井消防署）
③ スーパーボールすくい（石神井防災会）
④ 大人には防災用品の進呈（区民防災課、石神井防災会）
⑤ お子様には「お菓子」のおみやげの進呈（石神井防災会）

4. 訓練内容の紹介

①【防災講話（区民防災課）】



区民防災課より、パネルを使っての防災講話がありました。又「災害用簡易トイレ」の使用方法的説明がありました。大きな地震時は水道が止まりますので、各ご家庭のトイレが使えなくなります。その時に備えて「災害用簡易トイレ」の備蓄が必要となります。

※備蓄の目安は、おおよそ以下のとおりです。

【5回（1日1人）×7日分×家族の人数分】

②【消火器訓練（石神井消防署）】



消火器を使って、消火器の水を的に当てる訓練を行いました。ある程度、火元に近づいてから消火器を使うと効果的であるとのことでした。

③【煙体験訓練（石神井消防署）】



簡易テントを使って、煙を発生させたテントの中を避難する訓練を行いました。煙を吸わないようにして、屈んで進むことが重要であるとのことでした。

④【D級ポンプ、スタンドパイプ操作訓練及び放水訓練（石神井消防署）】



防火水槽から水を汲み上げて放水する「D級ポンプ」と水道本管上の消火栓から直接ホースを接続して放水する「スタンドパイプ」の2通りの操作訓練を行いました。

操作に際しては、石神井消防署の指導を受けながら訓練を行いました。

放水訓練については、水圧が強いので消防署の方に支えてもらいながらの訓練でした。

⑤【スーパーボールすくい（石神井防災会）】



お子様に人気のスーパーボールすくい。

1人3個の「ポイ」を使って、たくさんのスーパーボールすくって楽しみました。

帰りに、1人12個ずつの「スーパーボール」と「お菓子」のおみやげをお渡ししました。

⑥【集合写真（石神井防災会）】



大人の方には、帰りに練馬区区民防災課から提供のありました

- ① 災害用携帯トイレ
- ② 5年保存水 500 ml
- ③ 災害救助用クラッカー

石神井防災会から

- ④ 保存食「パンの缶詰」
- をおみやげにお渡しし、無事解散となりました。

以上